川崎国際環境技術展2014

Kawasaki International Eco-Tech Fair 2014

今、かわさきから世界に伝えたい、環境技術。

出展のご案内

出展お申込み受付は9月30日(月)まで

2014年2月14日(金)・15日(土) 10:00~17:00

とどろきアリーナ、川崎市市民ミュージアム ほか

神奈川県川崎市中原区等々力1-3

●主催／川崎国際環境技術展実行委員会

2014年もビジネスチャンスは、

ご出展には、豊富なメリットがいろいろ…

1. 情報発信

- 自社製品・技術やCSRなどの取組を広くアピールできます。
- 出展企業プレゼンテーションにより会社や製品などの効果的なPRが可能です。

2. ビジネスチャンス

- 国内外から環境ビジネスに関心の高い政府・企業関係者が多数来場します。
- 出展者交流会において、顧客開拓や情報交換など異業種間交流ができます。

3. 商談サポート

- Webサイト上の商談アポイントシステムにより、国内外の出展者・来場者と効率良く商談を行えます。
- 海外との商談では、通訳やコーディネーターを配置して海外展開をサポートします。

「川崎国際環境技術展」開催実績（過去５回／とどろきアリーナ）

2009年 **10,000人** ▶ 2010年 **10,500人** ▶ 2011年 **12,500人** ▶ 2012年 **13,500人** ▶ 2013年 **15,200人**

前回は２日間で約15,200人を動員！

２月１日／約7,000人　２月２日／約8,200人

海外ビジネスマッチングも多数実現！

	商談総数	海外との商談数	海外関係者の参加
2013年	約360件	約40件	約30ヵ国／約215名

市内外の企業が参加し、出展数拡大！

- 2009年……117団体／199ブース
- 2010年……124団体／211ブース
- 2011年……118団体／219ブース
- 2012年……136団体／226ブース
- 2013年……145団体／242ブース

①環境改善技術関連 26団体
②廃棄物･リサイクル技術関連 10団体
③新エネ･省エネ関連 26団体
④企業等の環境への取組関連 28団体
⑤国際関連 27団体
⑥産学官連携関連 17団体
⑦小品コーナー ８団体
⑧屋外展示 ３団体

会期中に商談成立も！

回を追うごとに、国内・海外とも

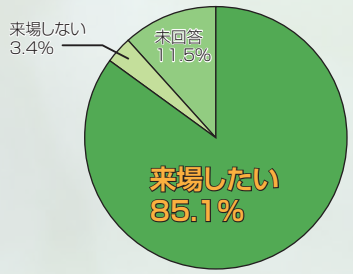
このかわさきから生まれる!

Eco Tech Fair 2014 kawasaki

アンケート調査では…

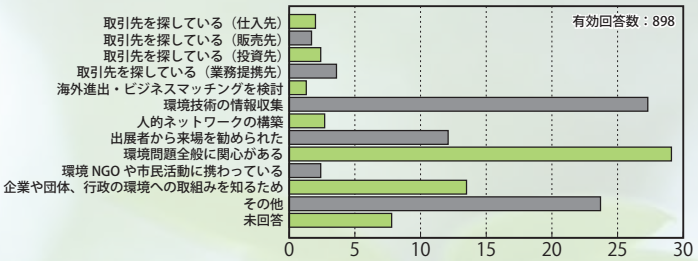
Q. 次回の「川崎国際環境技術展」について、どのように思いますか。

約85%の来場者が次回の開催について、来場を希望!



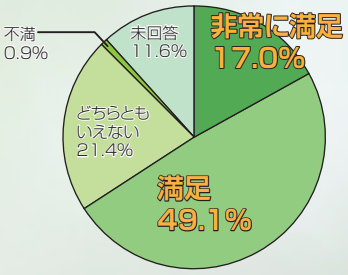
Q. ご来場の目的をお聞かせください。(複数回答可)

環境技術や環境問題に高い関心を持つ来場者

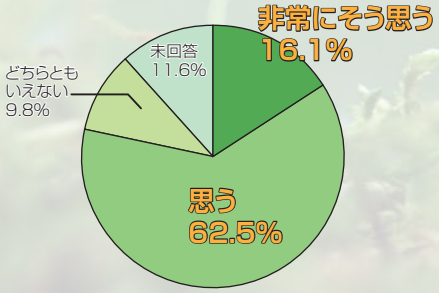


Q. 出展に対する満足度についてお聞かせください。

多くの出展者が「非常に満足」「満足」と回答!



Q. 本展への出展は御社製品・技術等、企業PRの向上につながったと思いますか。



- 出展品に対するお問い合わせが数件あったので。
- 異業種との交流が積極的であり、今後の連携に大いに期待出来そうである。
- 様々な方がブースに来て頂いた。商品の販売促進になっている。
- クイズスタンプラリーに採用頂き、多くの来場者があった。
- 活動の PR や啓発の場として有効。生の意見が聞ける。
- 来場者の意見を聞くことができた。
- 技術の優秀さには納得いただいたので。
- 海外、一般市民等さまざまなユーザーにご紹介できた。
- お客様の層が小学生～大学生、社会人と幅広く、環境について関心がある。
- 多業種の方々と交流できる機会となったため。
- 人脈を拡げる大きなチャンスとなりました。
- 新規の客から問い合わせがあったから。
- 確度の高い見込み客を開拓することができる。
- 企業、市民へ臨海部の環境技術の優秀性を PR できた。
- 会社の知名度アップ・事業の PR ができた。

に注目度が高まっています!

川崎国際環境技術展2014

はじめに

川崎国際環境技術展
実行委員会委員長
川崎市長　阿 部 孝 夫

今日、地球温暖化などの環境問題への対策は喫緊の世界的な課題となっており、低炭素社会の構築とエネルギー問題の解決に向け、再生可能エネルギーの利用やスマートシティの構築など様々な動きに関心が高まっております。

川崎市ではこのような動きに先立って、公害対策の経験や先端科学技術の集積を強みとして、省エネルギー・新エネルギー・資源循環など様々な取組を進めてきた結果、世界に誇る多様な環境技術やノウハウが蓄積し、現在では環境と経済が調和する環境先進都市として、市内全域にわたり環境技術のショーケース化が進んでおります。

この川崎国際環境技術展は、「川崎の地」から最先端の環境技術をはじめ、世界の環境問題に即応性の高い技術やノウハウを広く国内外に情報発信して、国際的なビジネスマッチングの場を提供し、技術移転等による国際社会への貢献を進めるとともに、国内企業間の交流を促進して環境分野での産業のさらなる活性化と、持続可能な社会の地球規模での実現を目指すものです。

これまで5回の開催を通じて、国内はもとより、アジア諸国をはじめ、アメリカ・オーストラリア・アフリカ諸国などの幅広い国々からも大きな注目を集めており、海外からの来場者も増え続けているところでございます。

これまでの経験を活かし、皆様にとって大変有意義なものになるよう全力で取り組みますので、是非、多くの皆様に御出展いただき、ビジネスチャンスとして御活用いただきたく存じます。

開催概要

名　称　川崎国際環境技術展2014（英語名：Kawasaki International Eco-Tech Fair 2014）

テーマ　「今、かわさきから世界に伝えたい、環境技術。」

開催目的　「川崎国際環境技術展」は、これまでの川崎の環境への取組や国内外の企業の有する優れた環境技術、生産工程に組み込まれた環境技術等の情報を川崎の地から広く国内外へ発信し、世界に誇れる環境技術・製品等を有する企業と国内外の企業等とのビジネスマッチングの場を提供することで、環境分野での産業交流、技術移転による国際貢献の推進を目的として開催します。

会　期　2014年2月14日㈮ 10：00～17：00／15日㈯ 10：00～17：00

会　場　とどろきアリーナ／神奈川県川崎市中原区等々力1-3

会場規模　屋内展示ブース／200小間（1小間：2m×2m）

入場料　入場無料

関連イベント　第10回アジア・太平洋エコビジネスフォーラム

●主　催／川崎国際環境技術展実行委員会
実行委員長／川崎市長 阿部孝夫
副実行委員長／川崎商工会議所会頭 山田 長満、前国際連合大学ゼロエミッションフォーラム会長 藤村 宏幸

【委員会メンバー】
川崎市、川崎市教育委員会、外務省、文部科学省、経済産業省、環境省、(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構、(独)日本貿易振興機構、(独)産業技術総合研究所、(独)国際協力機構、(独)中小企業基盤整備機構、(独)環境再生保全機構、(独)国立環境研究所、慶応義塾大学、明治大学、専修大学、環境福祉学会、国連環境計画、国連工業開発機関、香港貿易発展局、神奈川県、NPO法人環境エネルギー政策研究所、NPO法人産業・環境創造リエゾンセンター、NPO法人アジア起業家村推進機構、(公財)フォーリン・プレスセンター、(一財)日本環境衛生センター、川崎臨海部再生リエゾン推進協議会、かわさき地球温暖化対策推進協議会、川崎商工会議所、川崎市工業団体連合会、川崎工業振興倶楽部、(公財)川崎市産業振興財団

●後援（予定）／
アメリカ州政府協会、オーストラリアクイーンズランド州政府駐日事務所、
駐日カンボジア王国大使館、中華人民共和国駐日大使館、駐日デンマーク大使館、
駐日大韓民国大使館、駐日ラオス人民民主共和国大使館、
駐日ベトナム社会主義共和国大使館、日本経済新聞社、神奈川新聞社、tvk、一般財団法人共同通信社

本技術展の特徴

●アジアの環境対策に即応する環境技術など地球規模の環境問題を解決する最先端の環境技術を展示します。

●海外から環境分野の関係者が多数集結する国際的なビジネスマッチングの場です。

●知的財産の保護に配慮しつつ、環境技術の海外への移転を促進する展示会です。

出展対象分類

◉ 環境改善技術関連	【水・大気・土壌汚染の改善に関する技術・サービス】
◉ 廃棄物・リサイクル技術関連	【廃棄物溶融処理・家電リサイクル等の技術・サービス】
◉ 新エネ・省エネ関連	【太陽光発電・ESCO事業等の新エネ・省エネ技術・サービス】
◉ 企業等の環境への取組関連	【環境と経済の好循環の実現に向けて取り組む企業のCSR活動等】
◉ 国際関連	【逆見本市的視点での各国の環境問題・環境技術ニーズ等の紹介】
◉ 産学官連携関連	【環境分野での大学・研究機関等の産学官連携の取組・研究成果】

●出展は６つの部門で分類されていますので、出展希望部門をお申込みの際にご記入ください。なお、出展部門の最終決定は主催者で調整させていただきますのでご希望に添えない場合もございます。予めご了承ください。

出展者一覧（川崎国際環境技術展2013実績）

環境改善技術関連

株式会社アークメジャー
株式会社アイシム医療器
アップコン株式会社
株式会社オスモ
鹿島建設株式会社
神奈川県立川崎工科高等学校
神奈川県産業技術センター
特定非営利活動法人ジャパン・ウォーター・ガード
第一高周波工業株式会社
宝養生資材株式会社
テクノ・アーズ株式会社
東亜建設工業株式会社
株式会社日本エレクトライク
日本原料株式会社
株式会社ヒラミヤ
フジクス株式会社　住環境共生リニューアル協会
富士通株式会社
三菱化工機株式会社
三菱ふそうトラック・バス株式会社
株式会社ミューフィットジャパン
明治大学
ユーヴィックス株式会社
株式会社ユニオン産業
株式会社ワールドビジネス
JFEグループ
NOFメタルコーティングス株式会社

廃棄物・リサイクル技術関連

NPO川崎市民石けんプラント
川崎バイオマス発電株式会社
株式会社クレハ環境かながわ事業所
スポットロン株式会社
株式会社ソーケン
東洋ロザイ株式会社
一般財団法人日本環境衛生センター
フジダン株式会社
ベットリファインテクノロジー株式会社
CORELEX 三栄レギュレーター株式会社 東京工場

新エネ・省エネ関連

旭化成ホームズ株式会社東京法人支店
アルファクス株式会社
エリーパワー株式会社
かわさき環境ショーウィンドウ事業
川崎市新エネルギー振興協会
川崎市タイル煉瓦工事工業組合
かわさき新産業創造センター
川崎天然ガス発電株式会社
株式会社光和電機
株式会社近藤工芸
島田工業株式会社
株式会社ショウエイ
株式会社ショウエネ
株式会社セラテックエンジニアリング
株式会社総商
太陽電音株式会社
株式会社高砂製作所
東京ガス株式会社
東京整流器株式会社
株式会社東芝
株式会社ニッケン石橋
NEC
福島電機株式会社
松菱電器株式会社
理想計測株式会社
レモンガス株式会社

企業等の環境への取組関連

朝日新聞社株式会社　株式会社朝日プリンテック
味の素株式会社　川崎事業所
いしかわエコデザイン賞
エコクリーンテクノロジー株式会社
神奈川新聞
社団法人かながわデザイン機構
低CO2川崎ブランド
川崎市環境局
“多様な主体の協働によるCO2削減の取組”
川崎市環境局　“再生可能エネルギーの取組”
川崎市環境局　“かわさきコンパクト”
公益財団法人川崎市産業振興財団
川崎市上下水道局
川崎市信用保証協会
川崎市高津区役所
かわさき水ビジネスネットワーク
光進電気工業株式会社
特定非営利活動法人産業・環境創造リエゾンセンター
株式会社シ・ビ・エル
昭和電工株式会社　川崎事業所
全国ソーラーラジコンカーコンテスト2013in白山
公益財団法人仙台市産業振興事業団
独立行政法人中小企業基盤整備機構
株式会社ティ・ディ・シー
東燃ゼネラルグループ
株式会社東北イノアック
日本弁理士会関東支部
安川情報エンベデッド株式会社
株式会社吉岡

国際関連

NPO法人　アジア起業家村推進機構
塩城環境保護産業園
韓国技術ベンチャー財団
クリーンテックオープンジャパン2013
国際連合工業開発機関東京投資・技術移転促進事務所
在日アメリカ合衆国大使館商務部
在日イタリア商工会議所
在日フィリピン共和国大使館商務部
上海環境グループ&慧傑集団
上海交通大学
上海市環境科学学会
上海光裕汽車空調圧縮機有限公司
上海応用物理研究所
上海普世慧進出口有限公司
瀋陽市人民政府
青島市政府
青島新天地静脈産業園
青島福瑞斯生物能減源科技開発有限公司
大邱慶北経済自由区域庁
デンマーク大使館
日本貿易振興機構（ジェトロ）横浜貿易情報センター
ノースカロライナ州政府日本事務所
ベトナム・バリアブンタウ省
株式会社北京大学青鳥天公システム・ジャパン
香港貿易発展局
マカオ国際環境協力フォーラム・展示会
NPO韓日地域経済交流センター（KAKEHASHI）
富川テクノパーク発展協議会

産学官連携関連

株式会社エックス都市研究所
財団法人神奈川科学技術アカデミー
神奈川県企業誘致促進協議会
神奈川工科大学
環境総合研究所
川崎市知的財産交流会
（川崎市／公益財団法人川崎市産業振興財団）
川崎商工会議所
川崎ものづくりブランド推進協議会
川崎市経済労働局国際経済推進室
慶應義塾大学新川崎（K²）タウンキャンパス
京浜臨海部コンビナート高度化等検討会議
株式会社コスモウェーブ
産業のまちネットワーク推進協議会（八王子市）
東京都市大学
株式会社スマートパワーシステム
産業のまちネットワーク推進協議会（相模原市）
専修大学情報科学研究所
千葉大学「産学連携・知的財産機構」
4大学（慶大・早大・東工大・東大）
ナノ・マイクロファブリケーションコンソーシアム

小品コーナー

インター・ドメイン株式会社
オーストラリア・クイーンズランド州政府
川崎ゼロ・エミッション工業団地
株式会社ジェー・フィルズ
信号器材株式会社
住友スリーエム株式会社
ドイツ貿易・投資振興機関
野村証券株式会社

屋外展示

川崎市スケルトンごみ収集車
東海大学
株式会社セラテックエンジニアリング
特定非営利活動法人　やさしくなろうよ

〈小間の仕様・出展料の形態〉 ●プロモーションツールとして事前に案内状ＤＭをご用意いたします。

一般出展ブース A 壁面小間

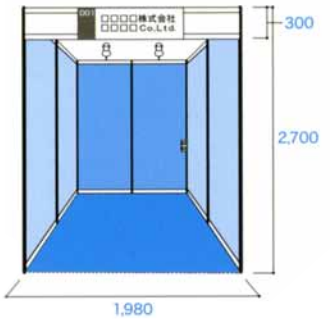
標準的な屋内の展示ブースです。

●1小間：**70,000**円 ●2小間：**140,000**円 ●3小間：**210,000**円

小間サイズ	1小間(W1,980×D1,980×H2,700)　小間芯サイズ
パラペット	H300 システムパネル　オクタノルム白使用
壁面仕様	システムパネル　オクタノルム白使用
基本装備	社名サイン(H300×W900)日本語・英語社名表記(1枚)(複数小間は2枚)、 スポットライト(100W)×2灯、 コンセント(100V500W)2口×1ヶ所

DM 200枚

※オプションとしてテーブル1台無料(希望出展者のみ)。
※角小間の場合、通路側のサイドパネルは設置いたしません。



一般出展ブース B 島小間

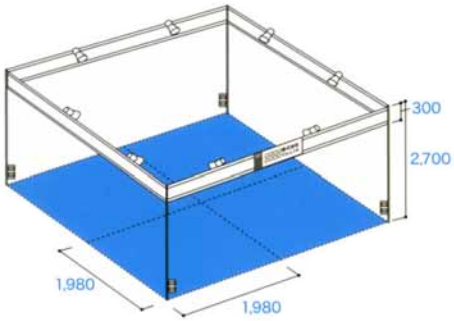
大きな出展物の展示や独自の自由装飾によるＰＲ等に最適です。
標準壁面小間に比べ面積当たりの出展料は割安です。

●4小間：**260,000**円 ●6小間：**360,000**円
●8小間：**400,000**円 ●10小間：**500,000**円

小間サイズ	1小間(W1,980×D1,980×H2,700)　小間芯サイズ
パラペット	H300 システムパネル　オクタノルム白使用
壁面仕様	基本壁面なし
基本装備	社名サイン(H300×W900)日本語・英語社名表記(4小間以上2枚)、 スポットライト(100W)×8灯、 コンセント(100V500W)2口×4ヶ所

DM 500枚

※オプションのテーブルはありません。



屋外出展ブース

重量物の展示に適しています。アリーナ前のスペースを利用予定。

●1小間：**100,000**円

小間サイズ	1小間(W5,400×D3,600×H2,000)　テント1張り
パラペット	パイプテント　屋根テント、横幕テント白3方
壁面仕様	壁面なし　横幕テントのみ
基本装備	社名サイン(H300×W900)日本語・英語社名表記(1枚)、 天井蛍光灯(40W)×2灯、 コンセント(100V500W)2口×1ヶ所

DM 200枚

※オプションとして暖房備品1台無料(希望出展者のみ)。

小品出展ブース

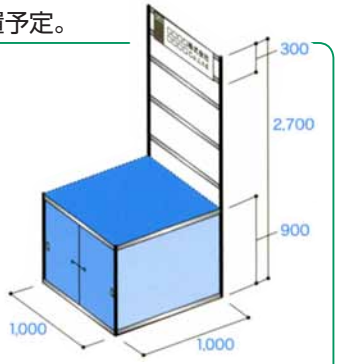
担当者の常駐を必要としない小品やパンフレットの
配置に最適です。アリーナ内、またはロビー等に設置予定。

●1小間：**20,000**円

小間サイズ	1小間(W1,000×D1,000×H900)　オクタノルム使用展示台
パラペット	H300 システムパネル　オクタノルム白使用　総丈H2,700
小間仕様	壁面なし　アルミビーム3本　ルーバー仕様　展示台ストックあり
基本装備	社名サイン(H300×W900)日本語・英語社名表記(1枚)

DM 200枚

※電気についてはオプションで対応できます。



●全体計画における、広告宣伝、配布用制作物等の来場者向けプロモーション費は、出展料に含まれます。
●出展料に含まれないもの

①二次側小間装飾経費　②レンタル品、追加のテーブルやイス等の経費　③基本を超える電気の負担金及び工事費　④電話回線工事・使用料　⑤プロバイダ料金
⑥展示品等の搬入出経費　⑦その他、ブース運営に関わる全ての経費　⑧出展者の故意または過失により他に損害を与えた場合の賠償経費
⑨展示物等に関わる保険費用

※レンタル品、電気工事等のオプションは、主催者が委託する事業者が対応する予定です。詳細は出展者説明会でご説明します。ご不明な点は事務局へお問い合わせください。

International Eco-Tech Fair 2014

出展企業プレゼンテーションのご案内

出展との相乗効果が生まれる、出展企業プレゼンテーションが行えます。
環境技術の紹介・企業PRで、来場者の関心を高め、新たなビジネスチャンスを創出します。

●来場者や出展者が自由に聴講できる会場なので、幅広い情報発信が可能。

●専門スタッフがプレゼンテーションをサポートします。

〔場　所〕
展示会場内プレゼンステージ(観客席/40席程度)

〔時　間〕
1社/15分(質疑応答含む)

〔設　備〕
パソコン、プロジェクター、スクリーン等完備

※出展者プレゼンテーションに参加ご希望の方は、別紙「出展申込書」にご記入の上、お申込み下さい。

出展規程

● 出展の取り消しと変更

1.出展申込の取消しと変更

原則として申込締切日以降、すでに申込まれた小間に対する変更または取り消しはできません。また、すでに振り込まれた料金の返還も行うことはできませんので、あらかじめご了承ください。

2.出展確定の解除

出展者が次のいずれかに該当する場合は、主催者は出展を取り消すことがあります。

①出展者自らの都合で出展を取りやめた場合。
②期日までに出展物の搬入・展示が行われなかった場合。
③期日までに出展料が納入されなかった場合。
④割り当てられた小間を第三者に譲渡し、また、貸与した場合。
⑤その他、主催者が本展示会にふさわしくないと判断した場合。

● 開催の中止または延期

主催者は、天災その他不可抗力により展示会の開催が中止され、または延期された場合、それに生じた損害についてその責を負いません。ただし、開催が中止された場合、納入済みの出展料の全部または一部(必要経費を差し引いた残額)について、返還することがあります。

● 出展に関する注意事項

1.出展内容

川崎国際環境技術展2014の開催目的にふさわしい内容のものとし、公序良俗に反するものは禁止します。

2.出展物の管理及び会場保全

主催者は会場全体の管理に万全を期しますが盗難や天災、火災、不可抗力等による損害は主催者では責任を負いませんので、出展者において管理し、保険等への加入などを行い万全を期してください。また、出展者の行為で人身や施設に対する事故や損害を発生させた場合は速やかに主催者に連絡し、出展者の責任で解決してください。

3.禁止事項

①屋外展示を除き、水を使用する展示及び1㎡当たり1tを越える重量物の出展は原則禁止します。(水の使用に関してはご相談ください。)
②アンカー工事や給排水工事は出来ません。
③出展物及び各出展者の取扱商品の即売は禁止します。
④屋内での裸火の使用(電気においても赤熱部が露出するもの)、消防法上禁止となるもの。
⑤危険物の持込み、消防法で定める危険物を持込むことは禁止します。
⑥著しい騒音、振動、高熱、臭気を発生する機器または展示物は禁止します。
⑦その他、主催者が運営管理上不適当と認めるものの持込みは禁止します。

4.実演・講習・配布物

出展者は自社小間内での実演、講習を行うことは自由ですが万一、主催者が会場管理上支障が生じると判断した場合は制限または禁止することがあります。また、配布物等を来場者に渡す場合は自社小間内にて行ってください。他のブースの迷惑とならないよう注意して下さい。

5.外国貨物の取扱い及び招聘状の不発行

①外国貨物の取扱いについて
本展示会場は保税展示場扱いとならないので、全ての展示物並びに装飾関連品等は通関済みの貨物に限ります。外国貨物のまま出展する場合の手続きは、全て出展者で行ってください。
②入国ビザ取得のための招聘状の不発行
主催者は、出展者が日本国への入国ビザ取得のために必要な招聘状の発行は原則としていたしません。

6.引合商談

出展者は会期中必ず担当者が常駐し(小品出展ブースは除く)、来場者の応接、引合、商談、説明を行ってください。

7.出展者説明会

出展者の決定後、出展に関する詳細について出展者説明会を開催します。

8.小間位置の決定

小間割りについては、会場構成等を考慮し主催者側にて決定します。

9.規程等の変更

主催者は、この規程を一部変更することがあります。変更した場合は速やかに出展者及び関係者にお知らせいたします。

10.その他

この規程に定めない、出展のための詳細は出展説明会で配布する出展の手引きを参照し、展示計画を行ってください。その他、ご不明な点は事務局へお問合せください。

出 展 の 申 込 み

●別紙「**出展申込書**」に必要事項をご記入の上、
下記事務局までお申込みください。

●**申込み先**

川崎国際環境技術展　実行委員会事務局
（川崎市経済労働局　国際経済推進室内）
〒210-8577　川崎市川崎区宮本町1番地
Tel.044-200-2313　Fax.044-200-3920
E-mail. 28ecotech@city.kawasaki.jp

●**申込み締め切り**：2013年9月30日㈪

●**申込みのスケジュール**

2013年９月30日㈪	出展申込み締め切り
▼	
2013年10月中旬	出展者決定の通知
▼	
2013年11月20日㈬	出展者説明会
▼	
2013年12月27日㈮	出展料納付期限

●出展申込み受付後、出展内容等の確認を行い、主催者より、決定の通知及び出展料のご請求をいたします。出展料の振込みを期日までにお願いいたします。その際の振込み手数料は出展者の負担とさせていただきます。

●申込み多数の場合は、開催目的に基づき主催者側が選考させていただく場合があります。予めご了承ください。

■**アクセス情報**

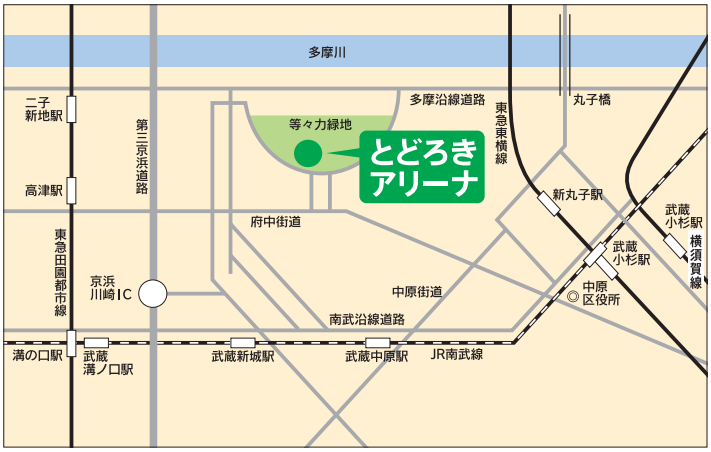
品川 — JR横須賀線10分
渋谷 — 東急東横線17分
新横浜 — JR横浜線３分 — 菊名 — 東急東横線９分
成田空港 — JR成田エクスプレス80分
羽田空港 — 京浜急行16分 — 京急川崎 — 徒歩 — 川崎 — JR南武線13分
羽田空港 — 京急バス川崎空港線（直通） — 川崎 — JR南武線13分

→ 武蔵小杉

○武蔵小杉駅（JR 南武線・東急東横線・目黒線）北口からバスで約7分
- ［杉40］市民ミュージアム行き・［杉40］中原駅行き・［溝05］溝口駅行きのいずれかに乗車し「とどろきアリーナ前」で下車
- 溝口駅行き（宮内経由）「市営等々力グランド入口」下車、徒歩５分

※開催当日は、武蔵小杉駅北口から会場までの無料シャトルバスを運行予定

■**アクセスマップ**



●出展申込み・お問い合わせ　**川崎国際環境技術展 実行委員会事務局**

〒210-8577 川崎市川崎区宮本町１番地　川崎市経済労働局 国際経済推進室内

Tel.044-200-2313　Fax.044-200-3920　✉ **E-mail.28ecotech@city.kawasaki.jp**

http://www.kawasaki-eco-tech.jp（※７月下旬頃開設予定）　かわさきエコテック　検索